

北久米町内会自主防災組織
松山城南高等学校
合同防災訓練



日時 平成26年 3月6日(木)
10:00~12:00

場所 松山市北久米町815番地
松山城南高等学校 グランド

松山城南高等学校・北久米町内会自主防災組織等との合同防災訓練

1 実施日時 平成 26 年 3 月 6 日（木）10 時 00 分～12 時 00 分

2 実施場所 松山市北久米町 815 番地
松山城南高等学校 グランド(雨天時は体育館)

3 参加機関および人員

- | | |
|-------------------------------|----------|
| (1) 松山城南高等学校 | 約 400 名 |
| (2) 北久米町内会自主防災組織
(役員・防災士等) | 約 50 名 |
| (3) 久米地区女性防火クラブ | 約 7～10 名 |
| (4) 福祉施設（あゆみ・おあしす・ほわいと） | 約 20 名 |
| (5) 松山市南消防署 | 7 名 |

4 現地本部

本部長	城南高等学校校長 北久米町内会自主防災組織会長 松山市南消防署長
訓練進行	南消防署 3 小隊
安全管理責任者	南消防署 3 小隊長及び隊員
報道対応	南消防署副署長

5 訓練重点目標

- (1) 高校生の防災力のスキルアップ
- (2) 自主防災組織等の地域防災力の強化
- (3) 訓練参加機関の連帯強化

6 訓練内容

(1) 地震発生 避難訓練

10 時 10 分に地震発生の放送を開始し、10 時 20 分までに城南高校生はグラウンドに避難。地域住民は 10 時 20 分に城南高校グラウンドへ集結する。 図 2

注意

地域住民及びグループホーム関係者については、生徒の避難訓練前に避難完了しグラウンドに集合しています。なお、地域住民の方には、自転車での集合も可能とします。

(正門付近で混雑が発生した場合、北久米町の関係者・消防職員を増員します。)

※9 時 10 分頃から正門に消防職員 1 名・北久米町の関係者を 1 名配置

※女性防火クラブの方は、9 時 20 分頃、正門に集合します。

(2) 南消防署職員によるバケツリレー・応急炊飯の説明 図 3
※生徒の待機場所への誘導等は、放送設備及び拡声器を使用する。

(3) 消火訓練(バケツリレー) 図 3
城南高校生徒及び北久米町内会自主防災組織が協力して、小野川を水利としグラウンド内の火災を消火する。
※各チームに城南高校職員 2 名・防災士数名・消防職員 2 名を配置し、安全管理及び技術指導を実施する。
※生徒の待機場所への誘導等は、放送設備及び拡声器を使用する。

(4) 城南高校生徒及び地域住民が空缶と牛乳パックを使った米炊きを行う。
高校生は 3 人 1 組で 16 組・地域住民は希望者にて実施する。
※城南高校職員 2 名・防災士数名・消防職員 2 名を配置し、安全管理及び技術指導を実施する。

(5) 炊き出し訓練 図 2
城南高校調理科生徒及び女性防火クラブが協力して、炊き出しを実施、住民に配布する。
※炊き出し訓練は時間の都合上、避難はしないものとする。

(6) 地震体験
地震体験車にて地震を体感する。
※防災センター員・消防職員 1 名にて対応とする。

7 訓練開始あいさつ表彰状授与及び講評

- (1) 訓練開始あいさつ 松山城南高等学校長
(2) 訓練開始報告あいさつ 北久米町内会自主防災組織会長
【訓練終了後】
(3) 訓練講評 松山市南消防署 署長
(4) 表彰状授与(感謝状) 北久米町内会自主防災組織
会長 仙波 元綱 様

8 その他

- (1) 雨天時は体育館で実施する。
なお、体育館での実施は当日の午前 8 時に関係者と協議し決定する。
(2) 訓練中、災害等が発生した場合は、当務隊は災害を優先するものとする。
(3) 訓練中は、各訓練場所に安全管理者を配置し、安全管理を徹底する。

以上